



ラインカードの取り外しおよび取り付け

この章では、サポート対象プラットフォームでの OC3 ATM Line Card の取り外し手順、新規または交換用ラインカードの取り付け手順、およびケーブルの接続手順について説明します。

この章の内容は、次のとおりです。

- [インストレーションの概要 \(p.3-2\)](#)
- [ラインカードの取り扱い \(p.3-2\)](#)
- [活性挿抜 \(p.3-2\)](#)
- [警告および注意 \(p.3-3\)](#)
- [ラインカードの取り外しおよび取り付け \(p.3-3\)](#)
- [OC12 ATM Line Card のインターフェイス ケーブルの接続 \(p.3-5\)](#)
- [SFP モジュールの取り外しおよび取り付け \(p.3-5\)](#)

インストールの概要

各ラインカードの基板は金属製フレームに搭載されており、静電破壊を受けることがあります。



(注)

スロットを使用しない場合は、ルータを EMI (電磁波干渉) 防止基準に適合させ、ラインカードに適切な通気を保つため、空のスロットにブランクラインカードを取り付けておく必要があります。未使用のスロットに新規のラインカードを取り付ける場合は、最初にブランクラインカードを取り外す必要があります。

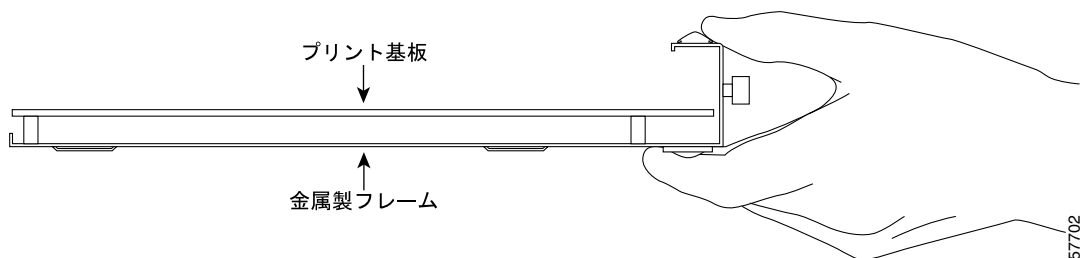
ラインカードの取り扱い



注意

ラインカードを取り扱うときは、常にフレームのエッジ部分およびハンドルを持つようにしてください。ラインカードのコンポーネントまたはコネクタピンには触れないでください (図 3-1 を参照)。

図 3-1 ラインカードの取り扱い



活性挿抜

Cisco 7304 ルータでは、ラインカードの活性挿抜 (OIR; Online Insertion and Removal) がサポートされています。したがって、Cisco 7304 ルータに搭載された OC3 ATM Line Card を取り外したり交換したりするとき、ルータの電源をオフにする必要はありません。Cisco 7304 ルータでは、CLI 制御 OIR (「CLI 制御 OIR」 [p.4-34] を参照) もサポートされています。この機能により、データトラフィックを完了してからアクティブなインターフェイスをシャットダウンすることができます。



(注)

ルータからラインカードを取り外すと、活性挿抜機能によってラインカード上のアクティブインターフェイスがすべて管理上のシャットダウン状態になります。

警告および注意

ラインカードの取り付けまたは取り外しを行うときは、次の警告および注意事項に従ってください。



ヒント

ラインカード レバーなどの固定機構をロックの位置まで動かせない場合、ラインカードはバックプレーンに完全に装着されていません。ラインカードをスロットから半分ほど慎重に引き出し、再度カードを差し込んだあと、レバーをロックの位置まで動かしてください。



注意

スロットの上下のエッジ間でフレームが引っ掛からず、なおかつラインカード背面のコネクタがスロット奥のコネクタと正しくかみ合うようにするため、次に示す図中の拡大部分を参照して、フレームの位置を合わせてください。ラインカードをバックプレーンまでスムーズに差し込めない場合には、隣接するラインカードの取り付けネジを緩めてください。



警告

作業中は、カードの静電破壊を防ぐため、必ず静電気防止用リストストラップを着用してください。感電する危険があるので、手や金属工具がミッドプレーンに直接触れないようにしてください。

ラインカードの取り外しおよび取り付け



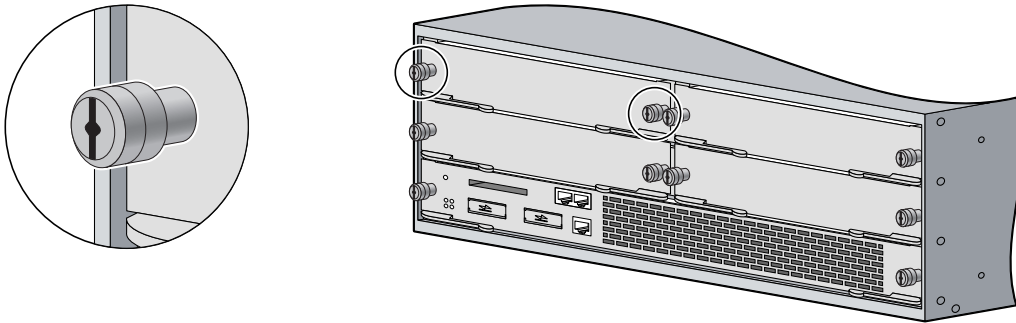
(注)

インストレーションを開始する前に、第2章「インストレーションの準備」を参照し、インストレーションに必要な部品および工具が揃っていることを確認してください。

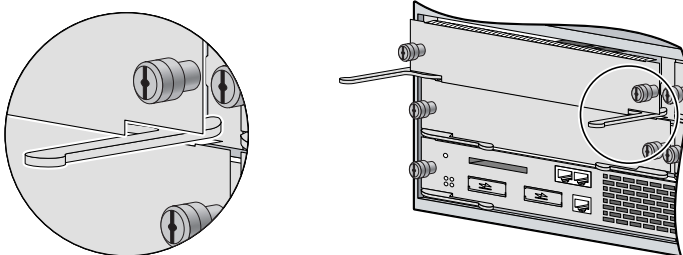
ここでは、OC12 ATM ラインカードを Cisco 7304 ルータから取り外しおよび取り付け手順を1つずつ説明します。

Cisco 7304 — ラインカードの取り外しおよび取り付け

1. ラインカードを取り外すには、ラインカードの左右の取り付けネジを緩めます。

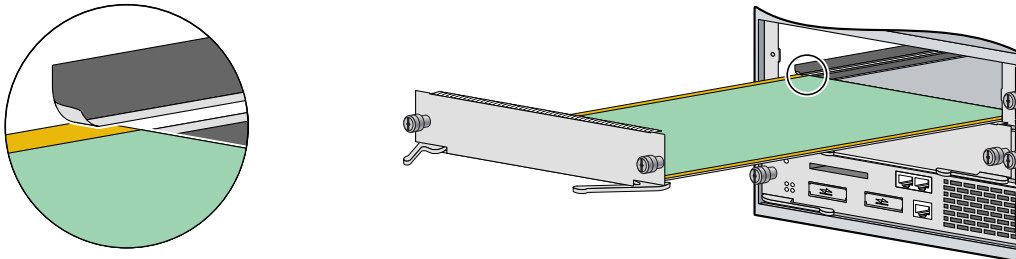


2. ラインカード レバーを引き出し、スロットからラインカードを半分ほど慎重に引き出します。ブランクラインカードを取り外す場合は、ブランク ラインカードをシャーシ スロットから完全に引き抜きます。



3. ラインカードをスロットから半分ほど引き出した状態で、ラインカードからすべてのケーブルを取り外します。ケーブルを取り外したあと、ラインカードをシャーシ スロットから引き抜きます。

4. ラインカードを取り付けるには、フレームまたはプリント基板のエッジを、シャーシ スロットの上下エッジ間に慎重に合わせます。



5. 新しいラインカードをラインカード スロットにゆっくりと半分ほど差し込み、必要なケーブルをすべて接続します。

6. ケーブルを接続したあと、ラインカードがバックプレーンに接触するまで、ラインカードをスロットにゆっくりと差し込みます。

注：ラインカードがバックプレーンに接触する前に、ラインカード レバーが約 45 度の角度になっている必要があります。

7. ラインカード レバーを押し込んで、ラインカードをルータのバックプレーンに完全に装着します。

注：シャーシに空いているスロットがない場合、新しいラインカードが装着しにくい場合があります。破損を防ぎ、ラインカードを正しく装着するには、隣接するラインカードの取り付けネジを緩めてください。

! 注意：ラインカードを装着するとき無理な力を加えると、ルータまたはラインカードが破損することがあります。

8. ラインカードの両端の取り付けネジを締めます。

57891

「OC12 ATM Line Card のインターフェイス ケーブルの接続」(p.3-5) に進んでください。

OC12 ATM Line Card のインターフェイス ケーブルの接続

OC3 ATM Line Card のインストールでは、SFP モジュールにインターフェイス ケーブルを接続する必要があります。



(注)

光ファイバ ケーブルは、別途必要です（このラインカードで使用するケーブルについては、「[光ファイバ伝送仕様](#)」 [p.1-6] および「[ケーブルおよびコネクタ](#)」 [p.1-13] を参照してください）。

OC3 ATM Line Card にケーブルを取り付けるには、OC12 インターフェイス SFP モジュールとネットワークをデュプレックス光ファイバ ケーブルで接続します。



警告

光ファイバケーブルが接続されていない場合、ポートの開口部から目に見えないレーザー光が放射されている可能性があります。レーザー光にあたらないように、開口部をのぞきこまないでください。



警告

クラス 1 レーザー製品です。

SFP モジュールの取り外しおよび取り付け

